※令和４年度以降入学生用

学校番号	203

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「古典探究　古文編」「古典探究　漢文編」（筑摩書房）						
副教材等	「学ぶぞ　古文と漢文」（尚文出版） 「みるみる覚える古文単語 300＋敬語 30　三訂版」（いいずな書店） 「プレミアムカラー　国語便覧　改訂版」（数研出版） 「完成日本文学史ノート　三訂増強版」（いいずな書店） 「共通テスト対策　国語過去問題」（尚文出版） 「共通テスト対策　古文完答２２」（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・高校で学ぶ古文、漢文は、豊かな感性だけでなく、論理性をもって文章を読むことが大切です。
・限られた時間の中で知識を定着させていくために、予習を課します。授業についてくるために、予習と復習は必須です。
・授業で使用するノートやワークシートについては板書を書き写すだけでなく、授業のポイントや自身で気付いたこと、クラスメイトの発言した内容など、メモをとっていきましょう。整理された美しいだけの板書ではなく、自分の勉強の助けになるような走り書きのメモが大切です。
・考査だけでなく、定期的に行う小テストや、日々の授業を一回一回大切に取り組んでください。
・授業や課題で指示されたことでなくとも、知らない言葉を見かけたら辞書を引き、興味のある内容について書かれた本を読むという習慣をつけてください。自ら学ぶ方法やその力をつけていきましょう。
・上記の力を習得するため、提出物を課します。「ただ提出したという事実」ではなく、「学習のプロセスとして有効に提出物を使えたかどうか」を評価します。「力をつける」という目的を忘れずに取り組んでください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けようとするとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めようとしている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばそうとしている。 古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	物語1（第二部） ［教材］ 『源氏物語』	a：古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。［(1)エ］ ・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。［(2)ア］ b［読］：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。［A(1)イ］ ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。［A(1)カ］ c：作品に興味をもち、物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	史伝（第一部） ［教材］ 『史記』	a：言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めることができている。［(1)エ］ b［読］：作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら漢文を読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。［A(1)エ］ c：時代背景や登場人物に興味をもち、各陣営の戦略や、人物の心情・行動を読み取ろうとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	物語2（第二部） ［教材］ 『大鏡』	a：文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めることができている。［(1)イ］ b［読］：歴史物語という文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えることができている。［A（1）ア］ c：物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。『大鏡』の語りの特徴を理解しようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト

※令和４年度以降入学生用

	小説（第二部） ［教材］ 『離魂記』	a：漢文に特有の語や基本的な句形について、その読みと意味を理解している。また、漢文に特有の構文について理解している。［(1)エ］ b［読］：指示語の対象や語句の対応関係に注意して、内容を的確に捉えている。［A(1)オ］ c：登場人物に興味をもち、人物の心情・行動を読み取ろうとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
二学期	小説（第二部） ［教材］ 『雨月物語	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。［(1)イ］ ・時間の経過による言葉の変化や，古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。［(2)ウ］ b［読］：「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。［A(1)カ］ ・古典の作品や文章を読み，その内容や形式などに関して興味をもったことや疑問に感じたことについて，調べて発表したり議論したりしている。［A(2)ア］ ・同じ題材を取り上げた複数の古典の作品や文章を読み比べ，思想や感情などの共通点や相違点について論述したり発表したりしている。［A(2)イ］ c：近世の文学作品に興味をもち、作品の特徴を理解しようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	日記（第一部） ［教材］ 『更級日記』	a：古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。［(1)ウ］ b［読］：古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。［A(1)カ］ c：作品に描かれた古人の旅について読み味わうことを通して、当時のならわしについて知り、旅について書かれた日記の意義について考えようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	評論1（第二部） ［教材］ 『毎月抄』	a：歌論という文章の種類とその特徴について理解を深めることができている。［(1)イ］ b［読］：成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察することができている。［A(1)エ］ c：学習の見通しをもって歌論がもつ価値への認識を深めようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト
	日記（第二部） ［教材］ 『和泉式部日記』	a：古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。［(1)エ］ b［読］：「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。［A(1)ウ］ ・「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。［A(1)エ］	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト

※令和４年度以降入学生用

		c:作品に描かれた平安時代の女性の生活について興味をもち、理解しようとしている。			
三学期	諸子(第二部) ［教材］ 『韓非子』 『墨子』	a:古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。[(2)ア] b[読]:「読むこと」において、古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。[A(1)オ] ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。[A(1)カ] ・漢文の名句・名言などを読み，社会生活に役立つ知識の文例を集め，それらの現代における意義や価値などについて随筆などにまとめている。[A(2)キ] c:さまざまな思想について興味をもち、思想の生まれた時代背景や内容を理解しようとしている。	ワークシート ノート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート 小テスト

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　０　）時間

・読むこと　…　（　１０５　）時間